

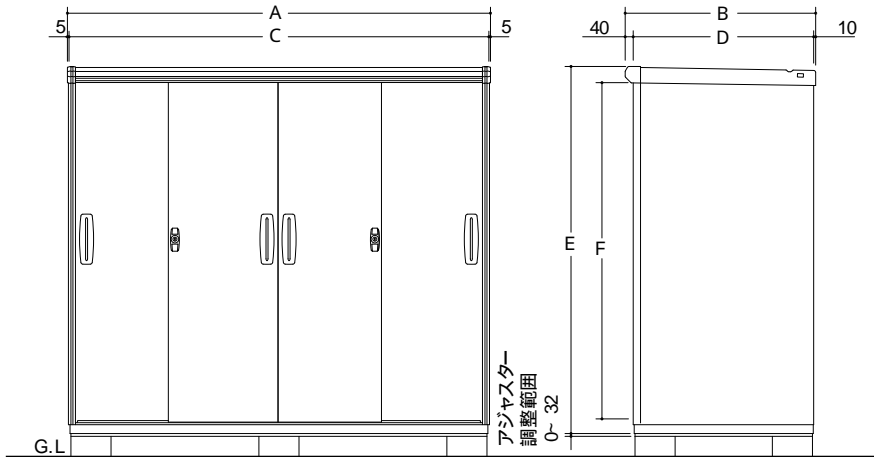
イナバ物置 ナイソーシスター 組立説明書 S5N

KMX-215E KMX-217E KMX-219E



このたびは、イナバ物置「ナイソーシスター」をお買い上げくださり誠にありがとうございました。私たちは、この製品の開発にあたって「良いものを安く」をモットーに、苦心して作り上げました。どうぞ未永くご愛用いただきますようお願い申し上げます。なお、この製品の組み立て、ご使用にあたっての注意についてご説明いたしますので、かならずお読みください。

外形図



(単位 mm)

機種	屋根回り寸法		側板回り寸法		高さ寸法	開口寸法
	A	B	C	D	E	F
KMX-215E		610		560		
KMX-217E	2110	750	2100	700	1920	1749
KMX-219E		950		900		

梱包別部品一覧表

イナバ物置 KMX 各型の部品は、下記梱包に分けられ、下記の部品がはいっておりますので個数を確認のうえ、組み立ててください。

下記部品のほかに、コンクリートブロック4個 アンカープレート 使用時は、セメント砂 砂利を準備してください。

機種	KMX-215E	KMX-217E	KMX-219E
梱包数	10梱包	1梱包	1梱包
(1)ベース床板	B2-2671~ 2	B2-2771~ 2	B2-2971~ 2
(2)側板 (L)	B2-5531~ 2	B2-7531~ 2	B2-9531~ 2
(R)	B2-5551~ 2	B2-7551~ 2	B2-9551~ 2
(3)棚支柱 D	-----	B2-7537	B2-7537
(4)後板	B2-2561~ 2 B2-2571~ 2	B2-2561~ 2 B2-2571~ 2	B2-2561~ 2 B2-2571~ 2
(5)屋根	B2-2581~ 2	B2-2781~ 2	B2-2981~ 2
(6)扉セット	B2-2591~ 2	B2-2591~ 2	B2-2591~ 2
(7)棚板	B2-2595x 2	B2-2595x 2	B2-2595x 2
(8)棚支柱	B2-1597	B2-1597	B2-1597

ブルー : 梱包番号末尾 1
ゴールド : 梱包番号末尾 2

(1)

品番	部品	名数	品番	部品	名数
1	ベース	1		コーナー金具	2
6	床板	1		アンカープレート	4
	部品箱	1		転倒防止金具	2
	六角ボルト	26+1		ワイヤー	2
	ネジ板	12+1		鎖取付金具	2
	止め金具	4		木ネジ	2
	ボルトキャップ	6		ボックススパナ	1
	目隠しキャップ	6		水準器	1
	ベースキャップLR	各1		保証書	1
	扉調節ボルト	4		取扱説明書	1

部品箱内

(2)

品番	部品	名数	品番	部品	名数
2L	側板 左	1		後板	2
2R	側板 右	1		パネル押え	2
				ジョイントカバー	2
(3)				後板	1
	棚支柱 D	2			

(5)

品番	部品	名数	品番	部品	名数
4	屋根	1	(6)		
			34R	扉 右	1
			34L	扉 左	1
			35R	扉 中 右	1
			35L	扉 中 左	1

(7)

品番	部品	名数	品番	部品	名数
	棚板	2	(8)		
	棚フック	8		棚支柱 A	1
				棚支柱 B	1
				棚支柱 C K	2
				六角ボルト	2

ボルトネジ板は、各 1個予備を含んだ数量です。

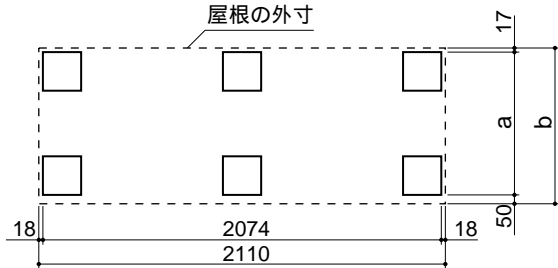
品番が白抜番号には、製造番号が打っております。組み立て時、不具合が起きた場合はその部品の製造番号を確認し、ご連絡ください。

組立順序のご説明

組み立てにあたって、部品の共通性・互換性を持たせるために、取り付け穴が余分に空けてあります。相手に穴のない所はボルト締めする必要はありません。各取り付け穴は、組み立てを容易にするために余裕を持たせてあります。片寄った締め方をすると、部品が入らなかつたり穴が合わない場合がありますので、この場合はボルトをゆるめ調整してください。

1 .基礎

地ならし・地固めを充分した後、下図のようにコンクリートブロックを水平に設置します。
組立後、内部に品物を入れて水平がくると戸当たりが悪くなりますのでご注意ください。

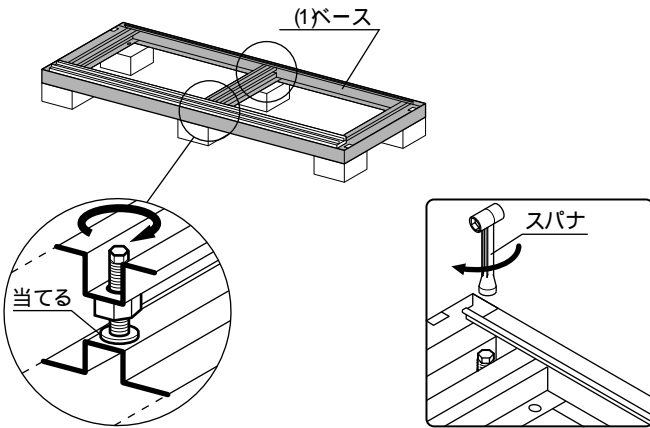


機種ごとに寸法が違いますので、右表をよく見て施工してください。

機種	a	b
KMX-215E	543	610
KMX-217E	683	750
KMX-219E	883	950

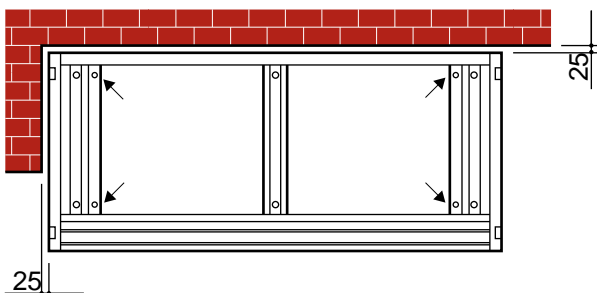
2 .ベース設置

(1ベースを設置し、再度水平を確認します。くるっている場合は、四隅のアジャスターをスパナで微調整(調整範囲0~32mmまで)してください。アジャスター調整をした時は、必ず 部のアジャスターを下の補強に当たるまで回してください。(但し上げ過ぎると、シーソーのようになりますので注意してください。)



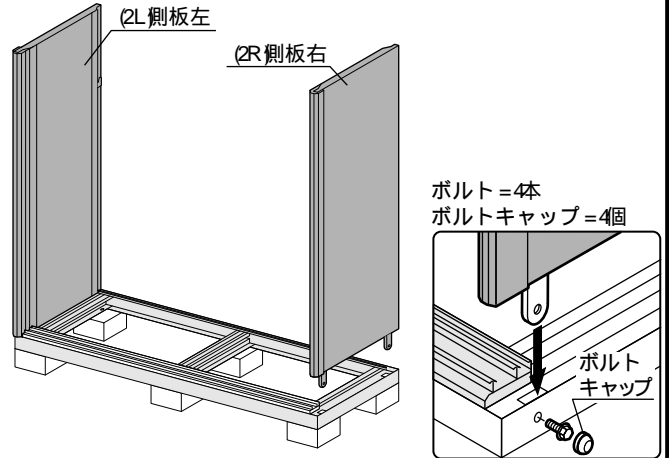
内アンカー工事をする時

ベースを建物の壁や障害物から25mmのスキマ 屋根の出幅分 をあけて設置します。
左右のスキマがせまい場合は、先に「3側板取付」で側板を取付けてからベースを設置してください。
四隅の穴にマークをし、M8 アンカーボルト4本 (市販品) で固定してください。
「2 .ベース設置」の要領で水平を調整します。



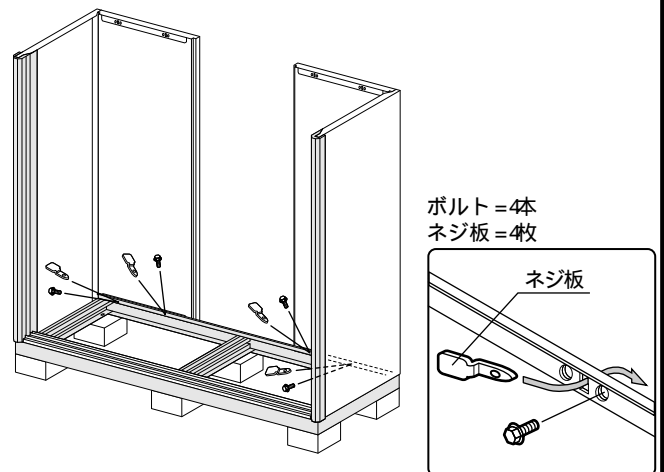
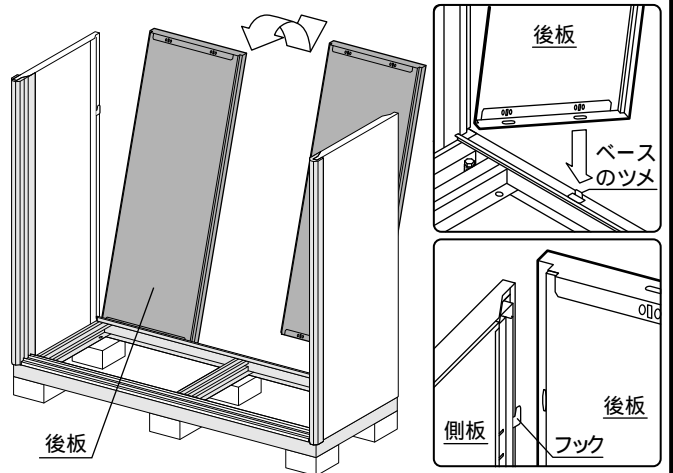
3 .側板取付

(2L)(2R 側板左右の前後の足をベースの角穴に差し込み、ボルトで固定し、ボルトキャップを取り付けます。



4 .後板取付

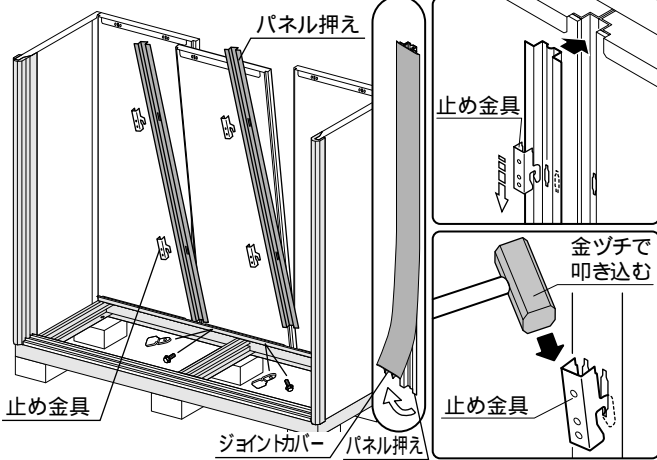
後板下部の長穴にベースのツメが入るようにしてはめ込み、少し持ち上げて側板のフックに引掛けます。次に、後板とベースをボルトとネジ板で固定します。



5 .パネル押え取付

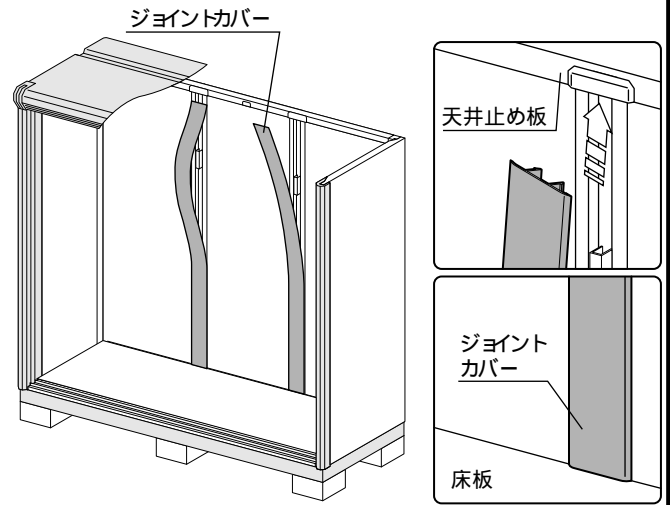
中央の後板をベースのツメにはめ込み、両側の後板との間にパネル押え（ ）をセットし、止め金具を叩き込みます。次に、中央の後板とベースをボルトとネジ板で固定します。ジョイントカバーを取り外してからお使いください。

止め金具=4個
ボルト=2本
ネジ板=2枚



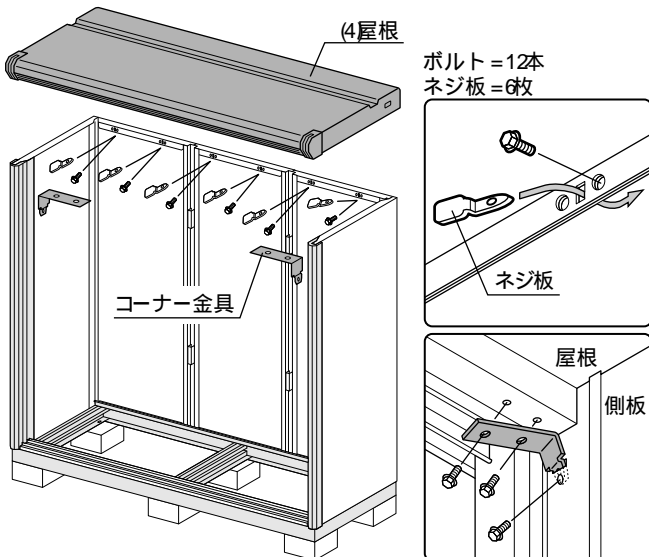
8 .ジョイントカバー取付

ジョイントカバーは床板で位置決めし、上部を天井止め板に差し込んで、下から順にはめ込みます。



6 .屋根取付

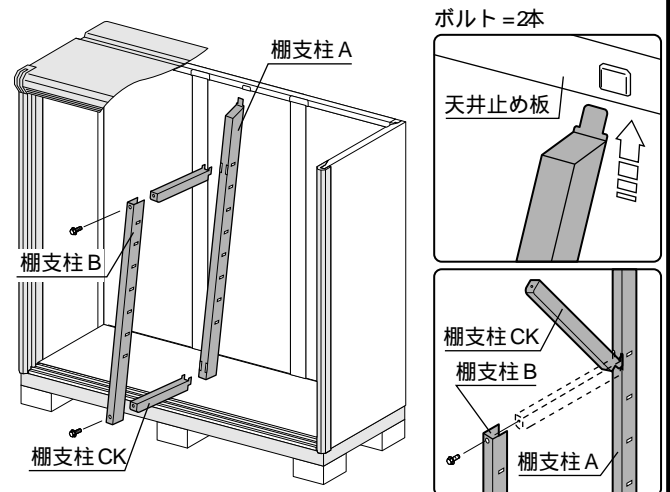
(4)屋根後部が後板にはまるように乗せます。屋根と後板とはボルトとネジ板で、側板前上部とはコーナー金具とボルトで取り付けます。



ボルト=12本
ネジ板=6枚

9 .棚支柱取付

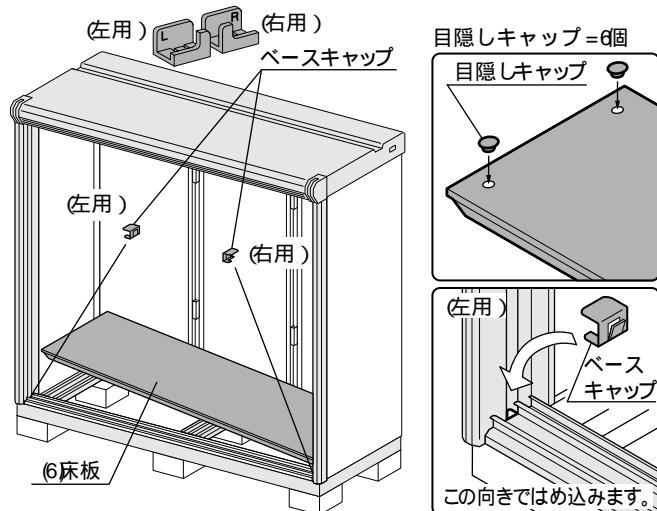
棚支柱Aを天井止め板の角穴に差し込み、棚支柱C Kを棚支柱Aの角穴に差し込みます。次に棚支柱Bをボルトで取り付けます。



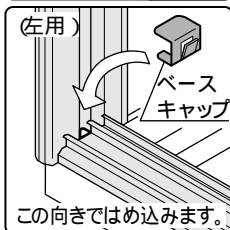
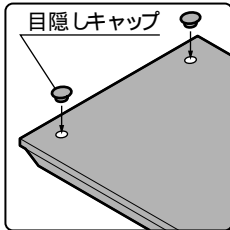
ボルト=2本

7 .床板取付

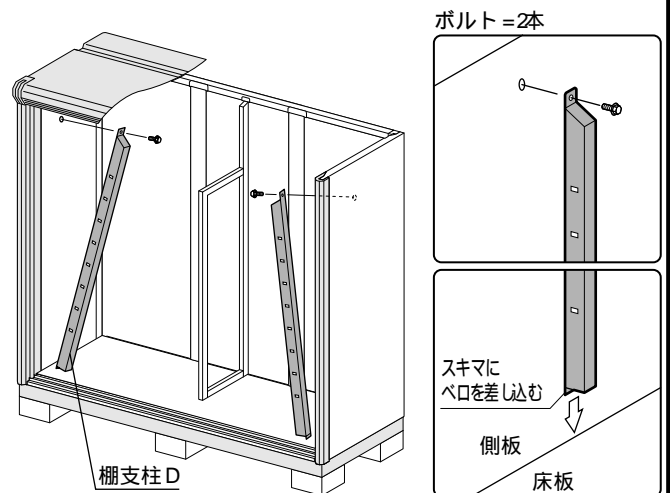
(6)床板に目隠しキャップを取り付け、ベースにはめ込みます。床板に貼付してある「型式ネーム」は所定の位置にお貼りください。次にベースキャップを側板前下部にはめ込みます。



目隠しキャップ=6個



217E、219E型の場合
棚支柱Dを側板にボルトで取り付けます。

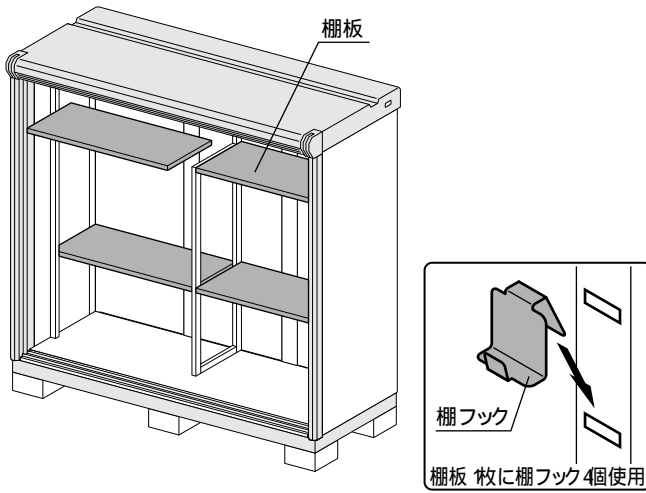


ボルト=2本

スキマに
へ口を差し込む

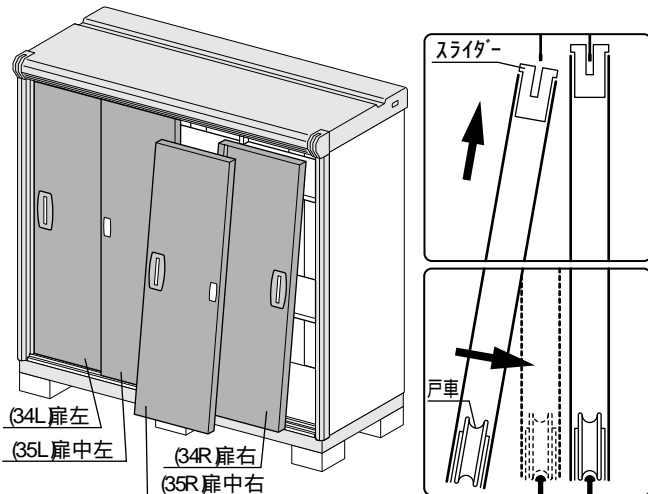
10. 棚板取付

棚フックを角穴部に引っかけ、棚板を乗せます。



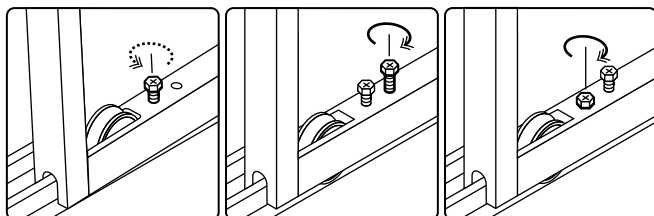
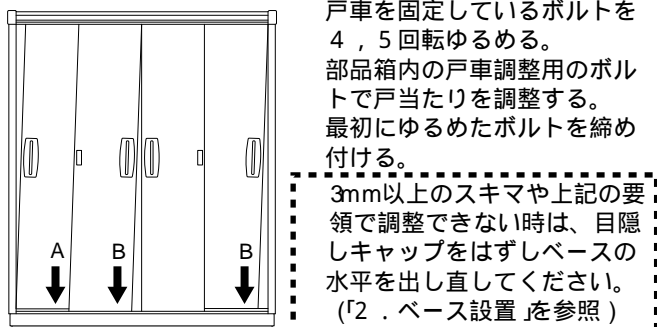
11. 扉取付

(34L扉左のスライダを屋根のレールにはめ込み、戸車をベースのレールに乗せます。(35L)(34R)(35R)の順に取り付けてください。) カギは扉の裏側に貼ってあります。



12. 戸当たり調整

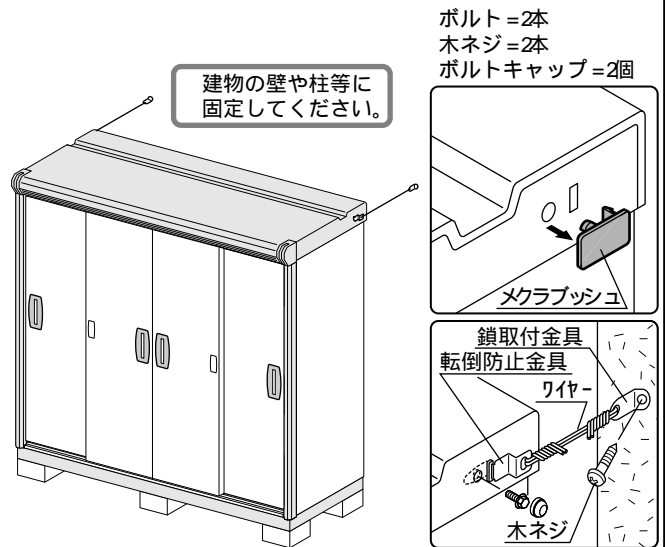
扉を開けて図のようにスキマ (3mm程度) ができた場合は、A B部の戸車を下記の要領で調整してください。



13. 転倒防止工事 (下記の2つの方法から選んでください。)

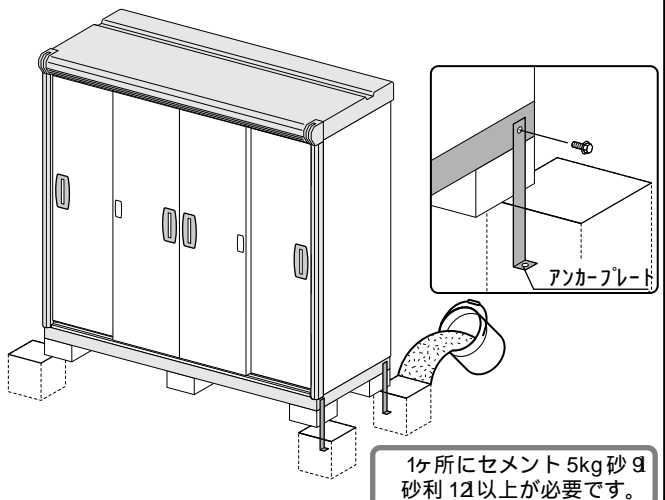
ワイヤー工事

メクラブッシュをはずし転倒防止金具を屋根にボルトで取り付け、転倒防止工事をしてください。



アンカー工事

ベースの四隅に25cm角の穴を掘り、アンカープレートを取り付け、コンクリートを流し込みます。(側板を止めているボルトを使います。)



14. 施錠方法

錠は仮ロック付です。鍵を使わずに仮にロックできます。下記方法に従って施錠してください。

